



H0B250R  
2024.12  
(メーカー管理用です。)

## 施工説明書

# TOTO

## 腰掛式壁掛便器

商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容に沿って正しく取り付けください。  
取り付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。

### 安全に関するご注意 (安全のために必ずお守りください)

施工の前に、この「安全に関するご注意」をよくお読みのうえ、正しくお取り付けください。  
この説明書では、商品を安全に正しくお取り付けいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。  
その表示と意味は次のようになっています。

| 表 示 | 意 味                                                                           |
|-----|-------------------------------------------------------------------------------|
|     | <b>注意</b><br>この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。 |

※物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

お守りいただく事項の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

|  |                                      |  |                                           |
|--|--------------------------------------|--|-------------------------------------------|
|  | は、してはいけない「禁止」内容です。<br>左図は、「禁止」を示します。 |  | は、必ず実行していただく「強制」内容です。<br>左図は、「必ず実行」を示します。 |
|--|--------------------------------------|--|-------------------------------------------|

| 注意 |                                                                     |
|----|---------------------------------------------------------------------|
|    | <b>強い力や衝撃を与えない</b><br>破損して、やけど・けがをしたり、水漏れして家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。 |
|    | <b>浴室など湿気の多い場所に設置しない</b><br>火災、感電、発熱、ショートの原因になります。                  |
|    | <b>禁止</b>                                                           |

| 注意       |                                                                                                              |
|----------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <br>必ず実行 | <b>設置工事に使用する部品は必ず付属部品および指定部品を使用する</b><br>正常な取り付けができなくなる可能性があります。                                             |
|          | <b>設置工事は、この説明書に従って確実に行う</b><br>故障や水漏れの原因になります。                                                               |
|          | <b>各器具の補修を行う場合は、水漏れ防止のため、必ずパイプシャフト内の元バルブも締めて作業を行う</b><br>水漏れして家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。                       |
|          | <b>作業時は手袋、防じんマスクなど適切な防護具を使用する</b><br>予期しないけがをする原因になります。                                                      |
|          | <b>本製品は寒冷地対応品ではないため、凍結のおそれがある場合は、必ず凍結予防のための保温処理(保温材巻、電気ヒーターなど)を行う</b><br>凍結破損し、水漏れして家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。 |
|          | <b>工事完了後、給排水管から水漏れがないか確認する</b><br>水漏れして家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。                                              |

### 同梱部品

※部品があるか、下記を参照して確認してください。

| 便器本体 | 施工説明書 | サイドカバー(サイドカバー付きの場合) |       |
|------|-------|---------------------|-------|
|      |       |                     |       |
| (1個) | (1部)  | 左(1個)               | 右(1個) |

### 別途発注部品

※下記部品が揃っていることを確認してください。

| 名称          |          |     |   | 備考      |
|-------------|----------|-----|---|---------|
| 壁掛大便器取付スタンド |          |     |   |         |
| フラッシュタンク    | フラッシュタンク |     |   |         |
|             | スパッド／洗浄管 |     |   |         |
| 排水継手        | 単独継手     | 掃除口 | 無 |         |
|             |          |     | 有 |         |
|             | 横引継手     | 掃除口 | 無 |         |
|             |          |     | 有 | 左抜き用    |
|             |          |     |   | 右抜き用    |
|             |          |     |   | 便器洗浄ボタン |
| エコスイッチ      |          |     |   |         |
| センサースイッチ    |          |     |   |         |

・壁掛大便器セット(UAXC系)として発注されている場合は、そのセットの中に周辺部材が含まれます。  
表の別途発注部品と重複しないようご注意ください。

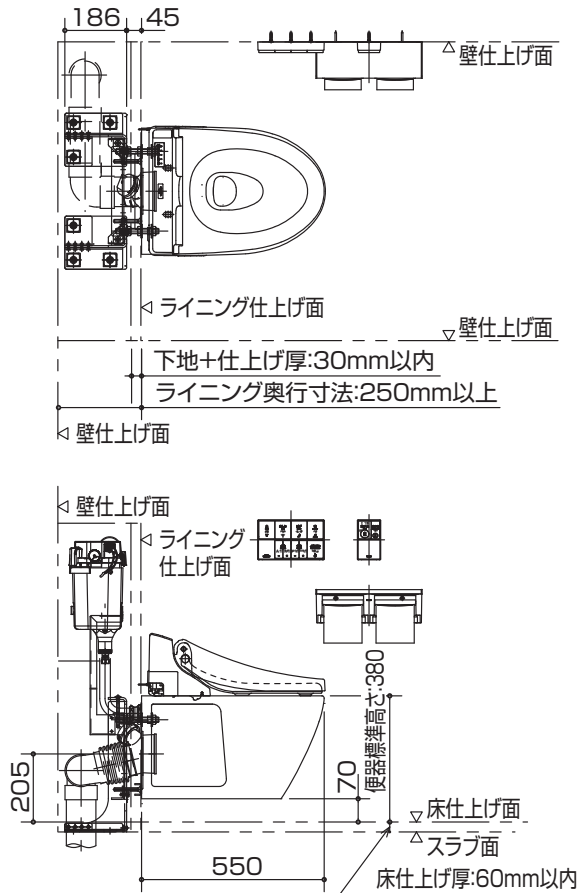
・専用ライニング(UACN系)と組み合わせると、給排水系統がすっきり納まり、施工後の点検も簡単にできます。

※詳しくは壁掛大便器セット(UAXC系)の商品図をご参照ください。

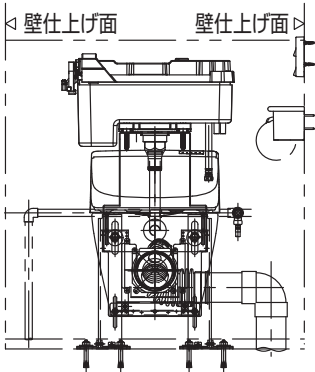
# 完成図

- 本図は、配管位置の一事例を示す参考図です。
- 使用する配管材によっては納まらないこともありますので、その際は立ち上げ位置を再設定してください。

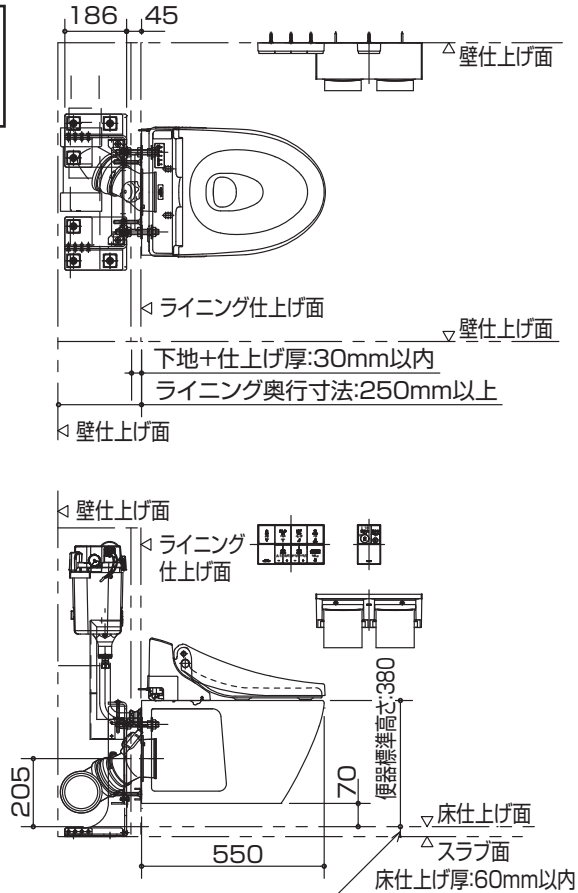
商品セット図  
(施工完了図)  
床抜き配管の場合



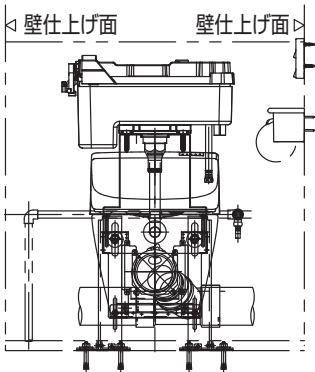
(単位：mm)



商品セット図  
(施工完了図)  
横引排水管継手を使用する場合



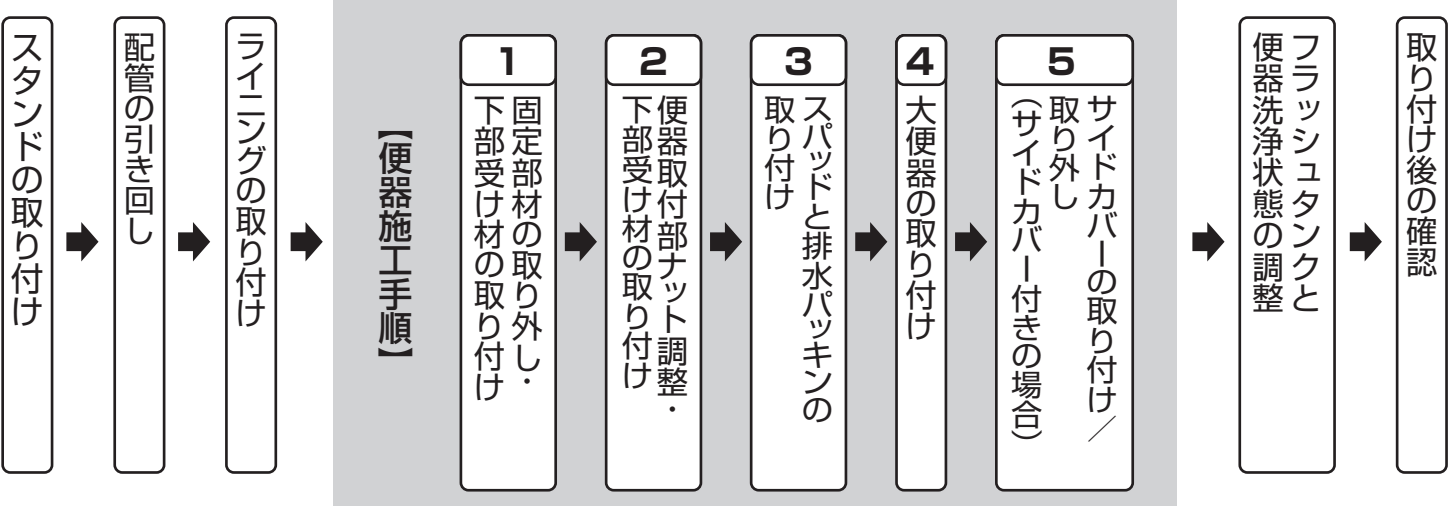
(単位：mm)



※詳細の寸法は各器具の施工説明書を参照してください。

# 施工手順

納まりや施工手順を事前に十分検討し、各工程における他工事との連絡調整を行ってください。

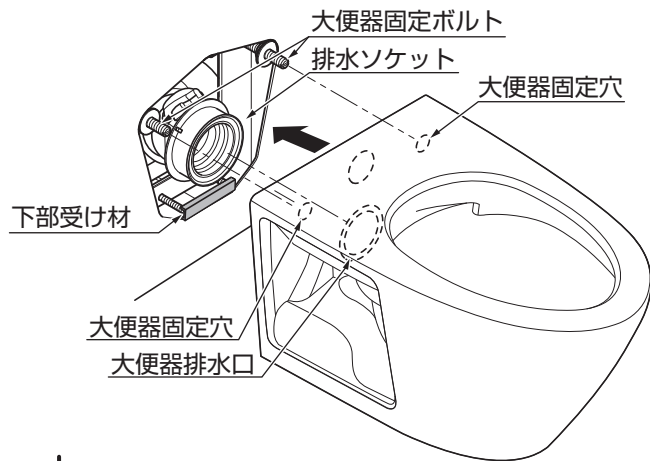


壁掛大便器以外の器具に関しては、各器具に同梱の施工説明書を参照して、取り付けを完了してください。



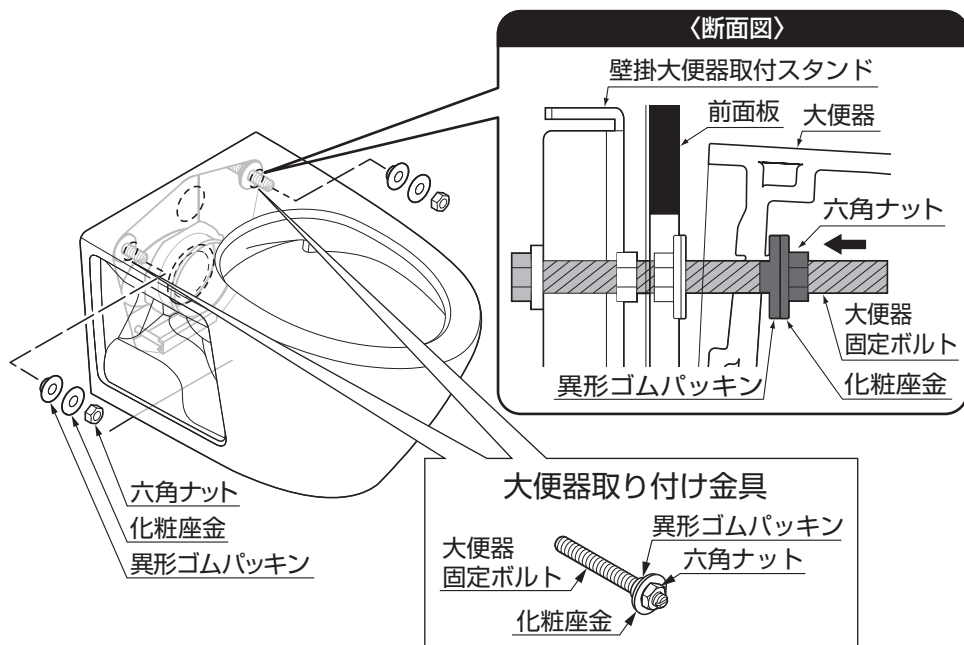
## 4 大便器の取り付け

- ①大便器固定穴に大便器固定ボルトを差し込み、大便器排水口を排水ソケットにはめ込む。

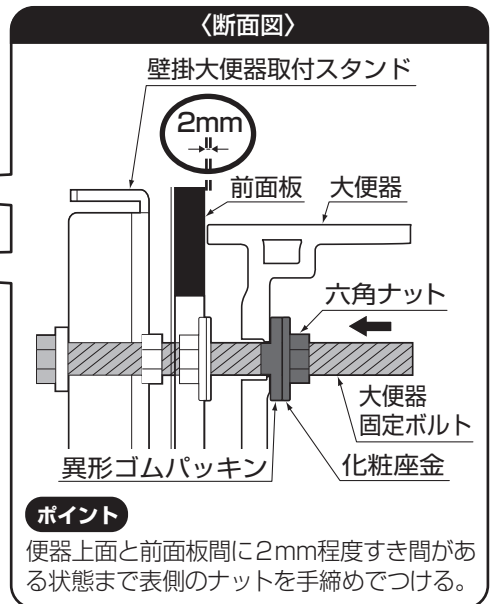
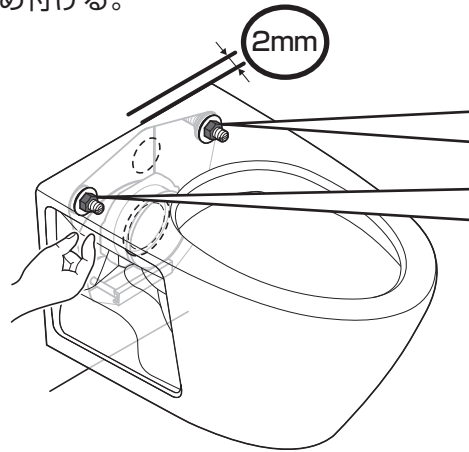


便器を差し込む際、前面板に接触して傷付けないように注意すること。

- ②大便器固定ボルトに、異形ゴムパッキン、化粧座金、六角ナットの順に入れる。



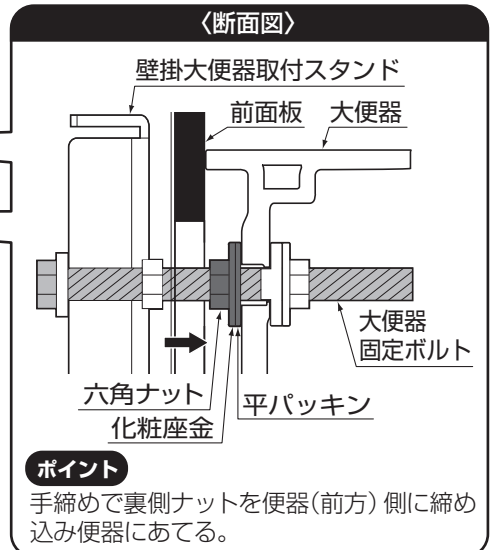
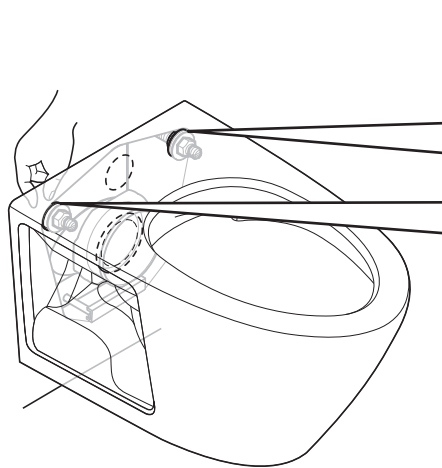
- ③便器上面と前面板のすき間が2mm程度になるように表側から六角ナットを手で締め付ける。



### ポイント

便器上面と前面板間に2mm程度すき間がある状態まで表側のナットを手締めでつける。

- ④裏側から六角ナットを手で締め付ける。



### ポイント

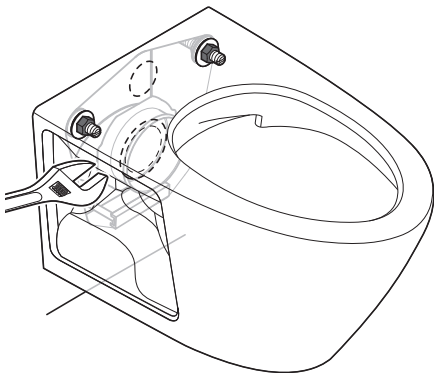
手締めで裏側ナットを便器(前方)側に締め込み便器にあてる。



便器上面のすき間が2mmであること、便器の裏面に平パッキンが接触していることを確認する。

工具で締め付けた際、前面板に荷重がかかり破損するおそれがあります。

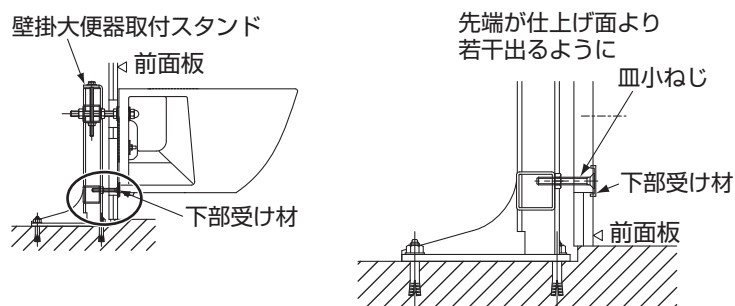
- ⑤表側から工具で六角ナットを締め付ける。



スタンド下部受け材が前面板より若干出るようにし、大便器固定ボルト(左右2本)と下部受け材で便器を支持する。

※受け材が前面板より引っ込んでいると前面板に荷重がかかり前面板が破損するおそれがあります。

取り付け時は便器上面は水平を確保し、不陸がない状態を確認する。



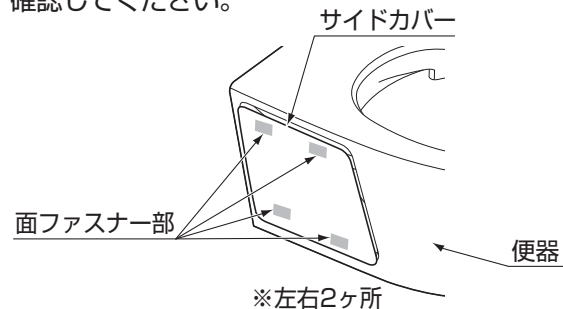
パッキンの擦れる音が発生したら、六角ナットを若干ゆるめる。便器が破損するおそれがあります。

## 5 サイドカバーの取り付け／取り外し (サイドカバー付きの場合)

### 【取り付けかた】

前後左右のすき間が均等になるように取り付ける。

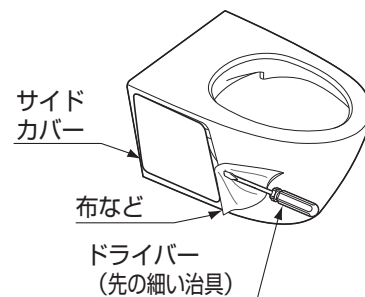
※面ファスナー部(4カ所)をしっかり押さえて、サイドカバーが外れないことを確認してください。



### 【取り外しかた】

サイドカバー前辺と便器のすき間に、ドライバーのような先の細い治具を挿し、サイドカバーを浮かせるようにしながら取り外す。

※便器・サイドカバーに傷がつかないように治具の先を布などで覆うことをおすすめします。



## 取り付け後の確認

- ・試運転(洗浄)後、便器ボウル内に配管の切粉など異物がないことを確認してください。もらいさびなど異物付着の原因となるおそれがあります。
- ・陶器表面に傷などがいないことを確認してください。陶器表面に金属類(時計のバンド、ベルトのバックルなど)が強く接触したり、こすれたりすると黒や銀色のスジ状の跡が付くことがあります。スジ状の跡が付いた場合は、当社製品「蛇口まわりのクリーナー」で軽くこすって除去してください。
- ・施工したあとは、便器ボウル内に油などの見えない汚れ(コーキング剤、配管用接着剤など)の付く場合がありますので、トイレ用中性洗剤(研磨剤なし)を使って、必ず汚れをふき取ってください。便器ボウル面の洗い残りの原因となります。

※本紙記載の品番は予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。